

61.5km도 이제 곧 若工段階에 와있으며, 3期 地下鐵도 國土開發研究院의 用役結果에 따라 12月 市民 公聽會를 거쳐 路線을 確定하고 基本設計와 實施設計를 마친 다음 95年 下半年부터 着手해 나갈 예정입니다.

今年에도 全 職員 모두가 委員님들께서 항상 염려하여 주시는 安全施工에 盡力해 왔습니다만 今年에는 大小 31件的 安全事故가 있었음을 報告드리며, 事故內容을 보면 工事事故 4件, 地下埋設物損壞 3件, 産業安全災害 24件 等입니다. 安全을 더 철저히 챙기지 못한데 대하여 本部長으로서 市民들과 委員님들께 심려를 끼친 점 죄송스럽게 생각하며, 앞으로 더욱 安全優先의 施工에 만전을 다할 계획입니다.

서울市는 어려운 財政與件에서도 불구하고 1994年度에 2兆 1,000億 수준의 豫算을 地下鐵建設에 投資하기로 計劃하고 있습니다. 우리 地下鐵 建設要員 모두는 地下鐵建設의 重要性을 깊이 認識하고 투철한 사랑감으로 地下鐵建設에 혼신의 노력을 기울일 것을 다짐드립니다.

報告에 앞서서 地下鐵建設本部長 幹部를 紹介해 드리겠습니다.

(幹部紹介: 次長 金學載, 總務部長 朴連洙, 安全管理室長 全完圭, 設計監理室長 朴桂業, 建設1部長 金南焄, 建設2部長 崔昌植, 建設3部長 申三洙, 建設4部長 金植天, 建設5部長 權承均, 建築部長 孫世培, 電氣部長 金性吉, 信號通信部長

成光一, 車輛設備部長 李相勳, 工事部長 李秀龍, 技術室長 鄭漢英)

이어서 준비된 油印物에 따라서 主要業務를 報告드리겠습니다.

(報告)

目次

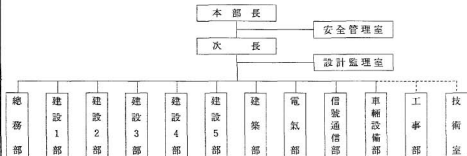
- I. 一般現況
  - 1. 組織
  - 2. '93歲入 및 豫算執行 現況
- II. 地下鐵建設 推進現況
  - 1. 第2期 地下鐵建設 推進
  - 2. 第3期 地下鐵建設 推進
- III. '94主要業務 推進計劃
  - 1. 既着工 區間의 工事促進
  - 2. 2段階區間 推進計劃
  - 3. 電車 購買計劃
  - 4. 安全管理
  - 5. 品質管理
  - 6. '94豫算案

I. 一般現況

1. 組織

【機構】

- '89.11. 3: 地下鐵建設本部長 機構發足  
-1室 4部 16課 157名
- '90. 8.25: 地下鐵建設本部長 機構改編  
-2室 7部 36課 339名
- '92. 6.15: 地下鐵建設本部長 機構改編  
-2室 10部 52課 550名



## 【定・現員】

區分	計	1級	2~3級	4級	5級	6級以下	技能職
定員	550	1	1	12	52	448	36
現員	527	1	1	12	52	430	31
	△23					△18	△5
土木職 (47.0%)	建築職 (8.7%)	電気職 (13.5%)	機械職 (8.2%)	通信職 (6.7%)	電算職 (0.5%)	行政職 (8.7%)	

## 2. '93歳入 実 豫算 執行現況

○歳入('93. 10. 31 現在)

(単位:百萬元)

内 譯	豫 算 額	歳 入 額	備 考
合 計	1,564,200	723,379	
第2期 建設豫算	1,317,294	504,818	
一般會計轉入金	500,000	357,000	
投融資基金	240,000	-	
國庫補助金	75,000	13,500	
日本海外經濟協力基金	48,100	4,858	
海外起債	250,000	-	
政府融資金	75,000	13,500	
都市鐵道公債(34%)	127,194	112,592	
其他收入	2,000	3,368	
都市鐵道公債(66%) (公社轉出財源)	246,906	218,561	

○歳出('93. 10. 31 現在)

(単位:百萬元)

内 譯	豫 算 額	執 行 額	備 考
合 計	1,564,200 (372,790)	1,210,760 (327,276)	
第2期 建設豫算	1,317,294 (372,790)	992,199 (327,276)	
施 設 費	1,022,295 (364,193)	872,473 (324,595)	
土地買入費	129,019	57,088	
電車購入費	50,360	14,556	
施設附帯費	44,353 (8,597)	25,847 (2,681)	
投資管理費	14,391	9,890	
固定負債償還金	34,658	12,345	
豫備費	22,218	-	
地下鐵公社(轉出金)	246,906	218,561	

※ 執行額は 推算額基準, ( )は 債務負債額計。

## Ⅱ. 地下鐵建設 推進現況

## 1. 第2期 地下鐵建設 推進

## 【建設概要】

○延長: 160km(118→278km)

○路線別 完工計劃

區 分	路 線	區 間	延長(km)	工事 期間
'92年 完工	2號線 延長	新道林~木 洞	3	'86~'92
'93年 完工 (9km)	3號線 延長	良 材~水 西	8	'89~'93
	4號線 延長	上 溪~당교계	1	'89~'93
'94年 完工豫定 (86.5km)	4號線 延長	舍 堂~南泰嶺	3	'89~'94
	5號線	空 港~高 德	52	'90~'94
	7號線 江北區間	上 溪~華 陽	16	'90~'94
'97年 完工豫定 (61.5km)	8號線 城南區間	蠶 室~城 南	15.5	'90~'94
	6號線	驛 村~新 內	31	'93~'97
	7號線 江南區間	華 陽~光 明	26	'93~'97
	8號線 千戶區間	蠶 室~岩 寺	4.5	'93~'97

〔 既存路線延長: 3個路線 15km

新 設 路 線: 4個路線 145km

○建設期間: '89~'97

○事業費: 8兆 2,190億원('92 10月 價格)

【推進實績】 ————— 既着工 98.5km

□既存路線 延長 ————— 4個區間 15.0km

○2號線 延長(3km) '92. 5月 開通

○3號線 延長(8km) '93. 10月 開通

○4號線 延長(1km) '93. 4月 開通

※舍堂~南泰嶺間(3km) 鐵道廳 委託施工  
: 工程 92%

□新設路線 建設 ————— 3個路線 83.5km

○5號線(52km) 現工程 65.2%

○7號線 江北區間(16km) 現工程 65.0%

○8號線 城南區間(15.5km) 現工程 64.1%

※現工程은 '93. 10. 31 基準

□其 他

○綜合司令室 完工

• 規 模: 地下 3, 地上 7層, 23,921m<sup>2</sup>  
(7,236坪)

• 位 置: 城東區 君子洞 208 一帶

• 工事期間: '91. 10~'93. 12

• 事業費: 98億원

• 運 營: 第2期 地下鐵 綜合司令機能 및  
運營部署 廳舍로 活用

○新亭車輛基地 完工

• 規 模: 249,795m<sup>2</sup>(75,695坪), 車輛 500  
輛 留置

• 位 置: 陽川區 新亭7洞 276 一帶

• 工事期間: '90. 12~'93. 12

• 事業費: 597億원

• 機 能: 2號線 車輛留置 및 整備, 檢修

○人工窪地 造成

• 規 模: 98,167m<sup>2</sup>(29,747坪)• 位 置: 陽川區 新亭7洞 276 一帶(新亭  
基地 上部)

• 工事期間: '90. 12~'93. 8

• 事業費: 415億원

• 活 用: 賃貸아파트 2,998世帯, 國民學  
校 1個校

(다음 페이지에 계속)

## □補償推進現況

('93. 10. 31 現在)

區分	對 象			買 續			進 度
	土 地	建 物	地下權	土 地	建 物	地下權	
計	1,298筆地 (286,142坪)	311棟 (8,026坪)	2,022筆地 (41,531坪)	1,206筆地 (260,779坪)	281棟 (7,319坪)	1,725筆地 (32,614坪)	• 土地 : 92.9%
5號線	843 (140,281)	257 (6,232)	1,674 (29,623)	801 (138,990)	250 (6,077)	1,505 (26,052)	• 建物 : 90.4%
7號線	254 (82,541)	41 (1,297)	185 (4,467)	256 (72,933)	27 (970)	180 (4,166)	• 地下權 : 85.3%
8號線	191 (63,320)	13 (497)	163 (7,441)	149 (48,856)	4 (272)	40 (2,396)	

## 2. 第3期 地下鐵 建設推進

## —【推 進 目 標】—

서울의 大衆交通 問題를 地下鐵로 解決  
—地下鐵 輸送分擔率 75% 水準 達成  
—他交通手段과 相互連繫 圓滑化

## 【建設概要】

- 建設延長: 120km內外(總 400km內外 地下鐵網 確保)
- 事業費: 5兆 7,600億圓('92. 10月 價格)

## 【推進計劃】

- 基本計劃 樹立 및 意見 收斂 : '91. 6~'93. 12
- 基本設計 및 實施設計 : '94. 1~'95. 6
- 環境 및 交通影響評價 : '94. 10~'95. 6
- ※路線別 優先順位에 따라 設計 및 工事 着工

## 【推進實績】

- 路線網案 決定
  - 總延長 120km
    - 新設: 4個路線 117km
    - 延長: 1個區間 3km
- ※路線網案에 대한 專門家 諮問 및 公聽會 開催('93. 12) 意見收斂後 路線網 確定豫定

## Ⅲ. '94主要業務 推進計劃

## —【推 進 目 標】—

- 既着工 區間(5·7·8號線)의 工事促進 83.5km
- 2段階區間 工事推進 ————— 61.5km
  - 6·7·8號線: 25% 工程達成

## 1. 既 着工區間의 工事促進

## ○5號線 建設

- 土木工事 52km, 停車場 51個所 建築工事 施工
- 電氣, 信號, 通信, 設備分野 施工
- 車輛基地(2個所)

- 傍花車輛基地(58,250坪, 352輛 留置): 建物 18棟 施工
- 高德車輛基地(77,476坪, 352輛 留置): 建物 19棟 施工

## ○7號線 建設

- 土木工事 16km, 停車場 18個所 建築工事 施工
- 電氣, 信號, 通信, 設備分野 施工
- 道峰車輛基地(78,000坪, 344輛 留置): 建物 17棟 施工

## ○8號線 建設

- 土木工事 15.5km, 停車場 13個所 建築工事 施工
- 電氣, 信號, 通信, 設備分野 施工
- 豆潭車輛基地(49,200坪, 180輛 留置): 建物 16棟 施工

(다음 페이지에 계속)

## 2. 2段階區間 推進計劃

## 【建設概要】

路線名	區間	延長(km)	事業費(億圓)	建設期間
計		61.5	31,680	
6號線	驛村~新内	31	16,340	'93~'97
7號線 江南區間	華陽~光明	26	13,156	'93~'97
8號線 千戶區間	蠶室~岩寺	4.5	2,184	'93~'97

\* 事業費는 '92. 10月 價格임.

## 【工程計劃】——'93. 12月 着工

路線	區間	延長(km)	年度別 工程計劃(%)			
			'94	'95	'96	'97
6號線	驛村~新内	31	25	55	85	100
7號線 江南區間	華陽~光明	26	25	55	85	100
8號線 千戶區間	蠶室~岩寺	4.5	25	55	85	100

## □6號線

## ○推進計劃

- 設計施工 一括入札 區間: 4個 工區
- 實施設計 : '93. 9~12
- 契約 및 着工 : '93. 12
- (※ 三角地區間은 關聯部署와의 協議關係로 '94. 1 着工)

- 代案入札 區間: 7個工區
- 技術審議(建設部): '93. 11
- 調達關 契約依賴: '93. 12

## ○關聯 事業의 同時 建設

- 區間: 城北區 下月谷洞~孔陵洞間 (L=4.3km)
- 關聯事業: 3個 事業 同時 建設
- 地下鐵 6號線: 地下鐵建設本部
- 北部 都市高速道路(4工區): 綜合建設本部
- 江北水源地 送水管: 上水道事業本部
- 同時 建設로 建設費 節減(60億圓)

## □7, 8號線

## ○推進計劃

- 設計施工 一括入札 區間: 5個工區
- 實施設計: '93. 5~12
- 契約 및 着工: '93. 12
- ※ 實施設計審查 指摘事項 補充 中

- 代案入札 區間: 6個 工區

- 契約 및 着工: '93. 12

## ○關聯事業 同時建設

- 區間: 紫陽洞~清潭洞(漢江通過 清潭橋 區間)
- 關聯事業: 地下鐵 및 東部幹線道路 同時 建設
- 2層 橋梁으로 建設(1層 地下鐵, 2層 道路)
- 設計施工 一括入札로 施行
- 同時建設 效果
- 都市景觀 提高
- 同時 建設로 建設費 節減(100億圓)

## 3. 電車 購買計劃

## ○購買計劃——總 906輛 4,973億圓

- OECF 資金: 608輛 3,771億圓
- 內 資: 298輛 1,202億圓

(다음 페이지에 계속)

○路線別 車輛 所要內詳

(單位: 億圓)

區分	總所要		1次購買		2次購買		備考
	車輛數	金額	車輛數	金額	車輛數	金額	
計	906	4,973	592	3,095	314	1,878	
5號線	608	3,771	366	2,292	242	1,479	OECE資金
7號線	208	882	136	483	72	399	內資
8號線	90	320	90	320			內資

○購買推進現況

- OECE借款資金 1次購買(366輛): 契約完了
- OECE借款資金 2次購買(242輛): 價格入札書檢討中
- 追加起債 內資資金 1次購買(226輛): 契約完了
- 追加起債 內資資金 2次購買(72輛): 調達購買推進中

4. 安全管理

□安全施工意識定着

- 從事者 安全作業守則 生活化: 持續的인 教育 및 點檢
- 施工의 安全性 確保: 施工計劃의 安全性 審議
- 假施設의 安全性 確保: 體系的 安全點檢 實施

□持續的 安全點檢體系維持

- 自體安全點檢 實施
  - 施工社 安全點檢
    - 安全管理者 및 現場代理人 日日安全點檢
    - 月 2回 重役安全點檢
    - 施工會社間 安全協議會 運營
  - 監理者 安全點檢
    - 工區 監理者 日日安全點檢
    - 月 2回 監理本部 安全管理者 安全點檢
    - 月 2回 監理團長 安全點檢
  - 工事監督部署 安全點檢
    - 工事監督: 日日安全點檢
    - 週 1回 監理者, 施工社, 監督 合同安全點檢
    - 工事課長: 週 1回 擔當工區 安全點檢
    - 週 1回 擔當工區 現場管理者

安全教育實施

- 工事部長: 月 1回 擔當工區 安全點檢
- 安全管理室 安全點檢
  - 全 工區 月 2回 安全點檢
  - 施工社, 監理團, 工事監督 安全管理實施 確認點檢

□外部人士 安全點檢

- 外部專門家 特別安全點檢(安全管理室 主管)
  - 外部專門家(大學教授, 設計技術者, 施工技術者로 構成)에 의한 安全點檢
  - 全 工區 2個月에 1回 實施(年 6回)
- 本廳 特別安全點檢
  - 有經驗公務員 및 外部專門家에 의한 安全點檢(必要時)
  - 脆弱時期(解水期, 雨期 等) 特別點檢實施
- 터널 監理團 安全施工 監理實施
  - 터널區間 施工監理 參與
  - 터널막장등 技術支援
  - 現場 施工支援 및 示範
  - 터널 施工工法 變更 檢討

□類似 事故의 再發防止

- 安全事故에 對한 徹底한 原因分析
- 體系的인 封策樹立
- 教育 및 點檢 確行

5. 品質管理

【監督機能 強化】

- 監理・監督機能 強化
  - 監理團의 夜間監理員 追加投入으로 監理 機能 強化
  - 24時間 監理機能 確保
  - 品質管理 未洽時 再施工 確行
  - 不實監理事業에 대한 罰裁 強化

- 施工段階別 監理・監督徹底
  - ・터널掘削面 空腔防止
  - 一段階別 毎掘削面 確認(施工社, 監理團, 監督)
    - 發破後 確認
    - 1次 突크리트(澆合)後 確認
    - 2次 突크리트 打設後 確認
  - ・突크리트 品質管理: 監督公務員, 監理團
    - 配合材料의 計量徹底로 品質保障
    - 突크리트의 品質試驗 徹底: 試料 採取 試驗
  - ・岩 볼트 施工
    - 現場搬入 岩 볼트의 規格 確認(길이: 3m)
    - 人力穿工 → 機械穿孔
    - 재용제: 시멘트밀크 使用 固着效果 増進
- 中心線 檢測 徹底
  - ・毎 施工段階別 檢測 實施
  - ・週期的 綜合檢測 實施

- 콘크리트 品質管理
    - ・打設時間 遵守
    - ・반죽질기, 強度試驗 強化
  - 材料 및 規格管理 等
    - ・私給資材 品質 確認
    - ・毎 施工段階別 規格 確認
  - 技能工에 대한 持續的 品質管理教育 實施
- 【制度改善】
- 入札制度 改善—設計施工 一括入札, 代案入札
    - ・價格 競争보다 技術競争으로 業體選定
    - 優秀施工風土 造成과 技術競争 誘導
  - 監理制度 改善—全面 責任監理 施行
    - ・民間 間에 相互 牽制
    - ・現場 夜間實行狀態를 檢查하는 夜間監理員 投入

6. '94豫算案

○歲入・歲出 豫算規模: 2兆 1,078億원

※債務(5,214億원) 別途

(單位: 億원)

歲 入		歲 出	
內 譯	金 額	內 譯	金 額
合 計	21,078	合 計	21,078 (債5,214)
○政府 支援	3,480	○主要 事業費	20,160 (債5,214)
○一 般 會 計	6,355	- 施 設 費	19,219 (債4,744)
○投 融 資 基 金	2,628	- 施設附帶經費	578 (債140)
○宅地開發負擔金	1,000	- 土地買入費	712
○都市鐵道公債	1,495	- 電車購入費	651 (債330)
○日本海外經濟協力基金	1,232	○事 務 管 理 費	197
○海 外 起 債	4,868	○負 債 利 子	584
○雜 收 入	20	○豫 備 費	137

이상 간단히 報告드렸습니다.

○委員長 襄丁洙 地下鐵建設本部長 수고 담으셨습니다.

다음은 地下鐵建設本部長所管 業務에 대하여 各 委員님들의 質疑가 있었습니다. 質疑와 答覆은 地下鐵建設本部長을 상대로 一問一答式으로